

# 令和5年 第4回全員協議会会議録

令和5年4月17日 議員控室

## ○事 件

町長報告事項

(1) 新庁舎等建設事業について (総務課)

## ○出席議員 (14名)

議長 千 葉 隆 君  
赤 井 睦 美 君  
横 田 喜世志 君  
関 口 正 博 君  
倉 地 清 子 君  
牧 野 仁 君  
斎 藤 實 君

副議長 黒 島 竹 満 君  
佐 藤 智 子 君  
大久保 建 一 君  
宮 本 雅 晴 君  
三 澤 公 雄 君  
安 藤 辰 行 君  
能登谷 正 人 君

## ○欠席議員 (0名)

## ○出席説明員 (5名)

町長 岩 村 克 詔 君  
総務課長 竹 内 友 身 君  
庶務交通主幹 吉 田 正 樹 君

副町長 成 田 耕 治 君  
財務課長 川 崎 芳 則 君

## ○出席事務局職員

事務局長 三 澤 聡 君  
庶務係長 菊 地 歩 夢 君

事務局次長 成 田 真 介 君

◎ 開会・議長挨拶

○議長（千葉 隆君） それでは、臨時会に引き続き全員協議会を開催いたします。  
議長挨拶は割愛します。

◎ 町長報告事項

○議長（千葉 隆君） 町長報告事項に早速入りたいと思います。

（1）新庁舎等建設事業について、ご報告お願いいたします。

○総務課長（竹内友身君） 議長、総務課長。

○議長（千葉 隆君） 総務課長。

○総務課長（竹内友身君） 新庁舎の基本設計について進めているところですが、このたび皆様に新庁舎の外観、内観、平面、配置、それから今後のですね、設備、要はエネルギーの部分ですけれども、その辺の方向性をですね、今後、勉強していきたいということでご報告させていただきますので、よろしくをお願いいたします。説明は吉田主幹からよろしくをお願いいたします。

○庶務交通主幹（吉田正樹君） 議長、主幹。

○議長（千葉 隆君） 吉田主幹。

○庶務交通主幹（吉田正樹君） それでは私のほうから、今現在の新庁舎建設事業の進捗状況について報告させていただきます。別紙でお配りしておりますA3の資料により説明させていただきます。まず2ページのほうをお開きいただきたいと思います。

こちらが庁舎の外観と内観のイメージになります。左上のパスはセイコーマート側から見たイメージになります。右上のパスについては森林組合側から見たイメージとなっています。それから右下のパスは、こちらが公民館機能の吹き抜け部分から窓口方向を見たイメージとなっています。

次に3ページに移っていただきまして、こちらは議場の内観の検討案となっております。天井の木の使い方について4つのパターンが示されておりますので、後ほどご検討いただければと思います。特にA案については、4ページ5ページにありますとおり、八雲の木彫り熊の面彫りをイメージした天井となっております。設計事務所からのおすすめ案として掲載されています。

次に6ページに移っていただきまして、庁舎建物の配置計画案となっておりますが、こちらは1月の全員協議会で報告をさせていただいておりますので、説明は省略させていただきます。

次に7ページ、こちらは庁舎の平面計画となっております。まず1階の下段の部分になります。左側から子ども発達支援センター、子育て支援センター、保健センターがあり、真ん中の部分に窓口及び執務室が配置されています。右側には公民館機能の集会室及び調理室があり、建物の外側、大屋根の下部分と接続してイベント等を開催できるような造りとなっております。

執務室の一番右側には総合窓口のほか、証明書発行窓口の設置などを検討しており、1階の執務室には住民や税の窓口、水道や町営住宅の受付担当職員等が入る予定で、配置の詳細についてはこれから検討してまいります。

2階は、左から町長室や災害対策会議室があり、通路を挟んで上側に総務課や政策推進課、農林水産業、商工関係、建設技術職等が入る執務室を配置し、執務室の右側に窓口カウンターや打ち合

わせスペース等を設置することとしております。通路の下側には職員休憩室のほか、教育長室、教育委員会事務室があり、右側には公民館機能として貸館対応の各種会議室を設置することとしております。3階は8ページになりますが、主に議会関係諸室と公民館機能の和室、実習室等を配置しております。3階の公民館機能部分は、議会審議の妨げにならないよう防音設備とすることを予定しております

9ページから11ページは、庁舎の設備の検討に係る資料を載せております。

新庁舎では環境負荷の低減を図り、ゼロカーボンにも取り組んでいくこととしており、省エネ性能の評価基準であるZEBの実現に向け検討を進めているところです。

建物の省エネ性能の向上のほか、太陽光発電によって、庁舎で使用する電力を確保することとして検討をすすめており、資料の左側中段のコスト試算では、今回建設する規模で必要となる電力を確保するための太陽光パネルの枚数及び設置面積を記載しています。試算によると、蓄電池と合わせると約4億円程度がかかることが見込まれます。資料の左下の試算は、災害時に最低限運用しなければいけない部分にかかる使用電力を発電するためのパネルの枚数及び概算金額を載せていますが、この設備で運用可能な範囲は、資料10ページになります。右側の平面図で、黄色で塗りつぶされた部分がこの発電で賄える範囲となっております。

9ページに戻っていただきまして、資料の右下の試算はこちらはZEBの基準の中でも上位によるニアリー・ゼブを達成するのに必要なパネルの枚数及び概算額となっております。ZEBの実現に向けては、実施設計の中でさらに詳細に検討を行い最終決定を行う予定でありますので、よろしくお願いたします。なお、議会の皆様から意見をいただきまして、おおむね変更がなければ、これに基づいて町民説明会を予定しております。最終的に6月末までに詳細をまとめて基本設計案として完成させる予定となっておりますので、よろしくお願いたします。以上です。

○議長（千葉 隆君） それでは変更の関係については、あとで皆さんとお話していきたいと思いますが、まず質疑はございませんか、皆さんのほうから。事前に配付しておりますので、皆さんのほうからある程度。

○8番（三澤公雄君） はい。

○議長（千葉 隆君） 三澤さん。

○8番（三澤公雄君） パネルはどこに置く予定ですか。このデザインの屋根だったり、屋根の上には置けないと思って見てたんですけども、どういうふうに考えていますか。

○町長（岩村克詔君） 議長、町長。

○議長（千葉 隆君） 町長。

○町長（岩村克詔君） 確かに屋根には置けないと思っています。この設計デザインを見ると、本当に庁舎のと事務所は大変、経済的に組み上げて、屋根に置けないということで、今考えているのは徳川公園の裏なのか、それとも養護学校の間だとか、スペースを確保しながら、屋根ではなくて地べたに置くということで今考えています。

今、設計屋さんと話をしてしていますが、こういうことができる役場はまずないだろうと、敷地面積がこれほどある役場を建てるということはある得ないということで、これがもし全て電力をこれで賄うということになると、日本で初ではないかという話もありますので、予算的なことも考えながら進めていきたいと思っていますので、よろしくお願いたします。

○8番（三澤公雄君） はい。

○議長（千葉 隆君） 三澤さん。

○8番（三澤公雄君） 今の話でいくと、デザインで象徴的に見せるというのがありますが、そういった省エネ、再エネを活用という意味での国民へのアピールとか八雲町のアピールという意味で面白いなと思って聞いていました。

最近、新聞にも載っていますが、パネルの設置の仕方も大分変わってきて、垂直型のが報道もされたようにヨーロッパではだいぶ広がっていますし、そういったかたちで敷地面積も有効に活用し、なおかつ新しい設置の仕方で、より効率的に設置されたらいいかなと思っていました。

○町長（岩村克詔君） 議長、町長。

○議長（千葉 隆君） 町長。

○町長（岩村克詔君） ありがとうございます。設計屋さんのほうも、その辺も検討しています。その太陽光関連の、先ほど三澤議員さんがおっしゃっているとおりですね、縦型とかいろんなものがありますので、その辺、十分検討しながら、ただこれをやるとですね、一番高くて5分の3ほど、半分以上、補助金が出ると、それを日本全国で取り合いになっているので、特に北海道もゼロカーボンでやっていますので、その辺の補助金も今、設計屋さんに、取れるかどうかを打診しながら進めていますので、よろしく願いいたします。

○議長（千葉 隆君） ほかに。

○4番（大久保健一君） はい。

○議長（千葉 隆君） 大久保さん。

○4番（大久保健一君） 机とか椅子の配置はまだまだ、これは違うのかもしれませんが、平面図を見ると来庁者が相談する窓口が、椅子がたくさん配置されていて、議員側からの提案書の中では、ワンストップ窓口がいいんじゃないかと、庁舎に来てくれた人があちこち回って歩くのではなくて、職員が代わり代わり歩く、その辺は変わってないんですね。

○町長（岩村克詔君） 議長、町長。

○議長（千葉 隆君） 町長。

○町長（岩村克詔君） 大久保議員がおっしゃっているとおりですね、ただいま図面上で置っていますが、おっしゃっているとおり、窓口業務は総合窓口、さらに我々、窓口業務を簡易郵便局、また議員から提案されているコンビニの支払等々を進めていますので、その辺を加味しながら実施設計で反映していくということで考えていますので、よろしく願いいたします。

○議長（千葉 隆君） ほかに。

○1番（赤井睦美君） はい。

○議長（千葉 隆君） 赤井さん。

○1番（赤井睦美君） 温かみがあっていいなと思っていますが、全然わからないんですけども、この屋根の維持費って相当かかるのではないですか。大丈夫ですか。

○町長（岩村克詔君） 議長、町長。

○議長（千葉 隆君） 町長。

○町長（岩村克詔君） 私もその辺、質問いたしました。今、図面上はCLTという材料で検討していますが、高いということで、多分、修正材でやると。ただ、今、塗料がかなりいいものが出てきて、10年以上メンテナンスしなくてもいいと聞いていますので、その辺もしっかりと設計屋さんで打ち合わせしながら進めたいと思っていますので、よろしく願いいたします。

○議長（千葉 隆君） ほかにございませんか。よろしいですか。それではありがとうございます。

### ◎ 議員間協議

○議長（千葉 隆君） 今、町のほうから報告がございましたが、床の関係と議場の天井の部分について、皆さんの考え方を聞いてまとめたほうがいいのかどうかを含めて、特命チームのほう何かありましたら、最初に。

○8番（三澤公雄君） はい。

○議長（千葉 隆君） 三澤さん。

○8番（三澤公雄君） その2点もありますけど、僕らのほうで検討しきれなかったものですね、この案でいくと、傍聴席と議席がフラットなんですよね。だから聴く側、見る側、来た人が考えた時に、ある程度、傍聴席は高くして議会全部を見下ろせるっていうイメージを持ったほうがいいのではないかという、僕らのチームではまとめたんですけども、それを皆さんにお諮りして、高くすることによって、下に、移動する机とかを収納できるという考えでいけないものかなと特命チームでは思っていました。このことも是非皆さんで話し合ってもらいたいと思います。

○議長（千葉 隆君） 今のプロジェクトチームの座長さんのほうから、まずは傍聴席の関係について皆さんの考え方をお聞きしたいということで、この件につきましてはどうでしょうか。フラットのほうがいいのか、若干高めで設置していただくという案を、あくまでそれが議会側からの要望ということで、それで決定ということではなくて、逆に原課のほうで設計屋さん、あるいはコストの面も含めて検討されるということなので。どうでしょうか。

○1番（赤井睦美君） はい。

○議長（千葉 隆君） 赤井さん。

○1番（赤井睦美君） 私、設計図がよく見れないんだけど、この面積で可能であれば、是非、傍聴席を高くしていただければいいと思います。

○議長（千葉 隆君） プロジェクトチームと、赤井さんのほうから同様の意見、考えたので、それについて異論がなければ、そういうことでの要望でよろしいでしょうか。

（「はい」という声）

○議長（千葉 隆君） そういうことで要望したいと思います。あと、天井のほう、最初、説明では、はつり熊と同じように、はつり型で天井を設置するという、おすすり案ということできたけれども、それのほかにB、C、Dと、合計で4つの案が出されていますけども、これも木彫り熊ということで、はつりで型よろしいでしょうか。

（「はい」という声）

○議長（千葉 隆君） 意義ありませんか。なければ、おすすり案ということに乗るということで行きたいと思います。あと、床の関係については、座長さんのほうから何か。

○8番（三澤公雄君） あとですね、今の議場を見ても、僕らはこの議場に慣れちゃったんですけど、議長席というのが、ある程度高くあって、そして上にシャンデリアもある。ある程度議長席というのが、議場を支配するというか、議長がそういう立ち位置なんでね、この原案を見ても、ちょっとそれが全く欠けているので、先ほど傍聴席の話もしましたが、議長席は高くっていうイメージを持っているんですけど、皆さんどうなんでしょう。

○11 番（齊藤 實君） 確かに高いほうこそあれだけど、今のような高さはいらぬのではないかと感じるんだけどね。同じ高さでも高さの度合い、もうちょっと違うんでないかなという感じるけどな。どうなもんですかね。

○8 番（三澤公雄君） 本当に皆さんの意見を聞きたいなと思う。僕らの中では、あの雰囲気をとことでしたよね。傍聴席も上げるけど、議長席も、全議席を見渡せるっていう。

（何か言う声あり）

○8 番（三澤公雄君） この検討案でいったら、壁側のところが委員会室に繋がっているんで、そこから職員が出入りするとかたちが。今は議長席の後ろで、壁のところで見えなくなってますけど、これでいくとドアの開け閉めも含めて、丸見えの中で出てくるという、まあ衝立たてればいいのかもしれないけど。

（何か言う声あり）

○4 番（大久保健一君） 机を可動式にするのかという議論も。

○8 番（三澤公雄君） ずっと僕らも、議員の椅子、テーブルも可動式で、この部屋が多目的に使えるようにって考えてはいたんですけど、今回、公民館機能もくっつけるということで、相当、会議室もありますし、広いスペースの部屋も、これから使われなくなるシルバーも含めて、そこそこあるんでね。議場を多目的に使うって言って、本当に使われるのだろうか。それであれば専門性のある会議を行う部屋として、椅子を動くということにこだわらなくてもいいんじゃないかっていう案も出ました。それは決めかねているんですけど、是非皆さんで話し合ってもらいたいと思います。

○議長（千葉 隆君） 可動式で、多目的に使うという機能を、当初、議会側から求めてましたけども、いろいろ紆余曲折あって、教育委員会、公民館も併設されるという経緯がございましたので、そういうことからすると、そこにあまり注視しなくてもいいんでないかということで、今お話ありましたけども。

○8 番（三澤公雄君） 2階に防災拠点の部屋も作られてますからね、当初は議場がそういった機能が持たされるんじゃないかということで、椅子もとっばらわれたほうがいいと考えたんですけど、必要なくなってきたなという感じがしましたので、改めて考えてみましょう。

○議会事務局長（三澤 聡君） よろしいですか。当初ですね、特別委員会を作って結論を出した時は、議場の議席は可動式と。それは多目的に使うということで今おっしゃられたとおり、たとえば非難した時の避難場所にも使えるようにということで、すべて可動式というふうに特別委員会では結論付けていたというふうに思います。そこをまず、多目的に使うかどうかというところを、ひとつ整理する必要があるなと思いますけども、もうひとつ、議場は今、議会中継もしておりますけども、今後、議会改革、開かれた議会の中で、本会議のほかに全員協議会だとか常任委員会の開催を、公開していくと。映像で流していくかというところを議論として出てくるのかというふうに思いますけども、そういった場合に、議場であれば中継システムを入れることになろうかと思っておりますので、そこで全員協議会なり常任委員会を開催して中継するというのも可能だというふうに思いますので、そのあたりも考えていただきたいなと思います。そこで議長席は固定で、議員席を可動にして、会議形式にするということも可能かなと思いますので、議場をどういったかたちで使うかということも含めて、ご検討いただきたいと思いますので、よろしくお願ひします。

○議長（千葉隆 君） 今、事務局長の説明もありましたけれども。最低限、議員の席だけは可動にして、あとは固定式というか、そういうかたちにしたほうが後で議会中継等の部分でやる時に、

改修費用がかからないということもありますので、そこだけは可動式ということで残したらどうでしょうか。

(「はい」という声)

○議長(千葉 隆君) そういうことで、方向性で、議長席は従来までの高さはいらないけれども、斎藤議員さん言うように、一定程度の高さは確保してほしいということで、何センチ高くするとかというのは、設計のほうで対応していただくということでよろしいですか。

(「はい」という声)

○8番(三澤公雄君) ある程度こっちから、この辺の高さって言った方が設計屋さんも設計しやすいんでないか。皆さんどう思いますか。

○12番(能登谷正人君) 議長経験者として聞いていただきたいと思います。今の議長席は確かに高すぎると思います。ワンランク下げるにしても、今の事務局長さんが座ってるぐらいのところに議長席を設けてもらったほうがベターなのではないかと思いました。なぜかという、たとえば採決の場合とか、それから挙手の場合とか、この図面ではこういうふうに見なきゃない。ですから、ある程度高くなって目線でも目視できるような高さにしてもらったほうが、これからやる議長さんでも楽でないかなと思います。それと傍聴席も同じく、皆さんのおっしゃるように、ある程度高くしてもらったほうがいいのではないかと。それとあまり狭くしないでね、なぜかという、3人掛けの席も正面にあるんだけど、できれば2つぐらいずつがいいのではないかと思います。今後、衝立なんかも必要な時代もなきにしもあらずなんですけども、二人で座ったほうが、自分の考え方として、述べやすいのではないかなと。真ん中に座った人がしゃべりづらいような感じになっちゃうという思いはあります。

ですから、要するに八雲町の最高の議決機関ですから、あまり粗末にしないで、ある程度の権威を持つような感じで議場というのは作るべきではないかなと思っています。だからといって一般に使わせるなというような意味ではないですよ。だからある程度、ほかの会議室よりは、八雲町の最高の議決機関の部屋ですよという、そういう部屋づくりしないと、我々も、渡島議長会で、あちこち庁舎建て替えしなければならぬという町がありまして、あちこち視察の中で組み入れて見えました。ある程度、窓の明るくて素晴らしいところもあるし、八雲町みたいに暗いところもあるし、明るいとこが視野が広いという意味で素晴らしいなと思っていたのもあるから、できれば明るいというところで気がします。それともうひとつ、職員が、今話題になってました、後ろに陰のほうに二重になって待機してるんですよ。その裏にも部屋があって、そこにも待機している。そういう場所もある程度、職員のためにも作ってやったほうが、今後、慣れていくためには必要じゃないかなという思いもしているところです。是非そういうスペースも作れるようであれば、メンバーの中でそういう提言もしていただきたいなと思います。

○8番(三澤公雄君) 職員に関しては8ページの3階の見取り図がありますでしょ、議場に接して委員会室2というのがあるんですよ。この委員会室が議会やってる時の職員達の控室に使えるんじゃないかなと思うんですよ。

○1番(赤井睦美君) これ、議場に入る時はどこから入るんですか。

○8番(三澤公雄君) 横が扉になるので、今は想像図からいったら、衝立か何か立てればドアを開け閉めしても見えなくできるかなと。今、何も書いてませんが、この予想図の窓と反対側の壁

が、多分、委員会室の壁になると思うんですよ。もし職員がもっといるのであれば委員会室、二つとも使っちゃうイメージでやれば十分、控えられると思う。というふうに説明を受けました。

○12番(能登谷正人君) それであればいいと思いますので。是非それは取り入れてもらいたいと思います。

○議長(千葉 隆君) それと、真ん中らへんにあるから、後ろのほうに。

○8番(三澤公雄君) それがちょっとうまく伝わっていないから。後ろのほうにだよな。

○議長(千葉 隆君) というふうにしたいと思います。

○10番(安藤辰行君) これ、反対にしたらだめなの。

○8番(三澤公雄君) 傍聴席を窓側にでしょ。そういうことも考えてみたけど、傍聴席の人の動きが多分、自由に出入りできなくなるっていう。

(何か言う声あり)

○副議長(黒島竹満君) 逆のほうスムーズな流れがとれるんじゃないか。

(何か言う声あり)

○8番(三澤公雄君) 黒島副議長の提案、面白く聞いたけど、どうかな。

○議長(千葉 隆君) まずは議長席の高さの関係ですけども、どうですか。

○8番(三澤公雄君) 高くするということには異論はないんだよね。問題は高さの範囲で。能登谷さんが局長席くらいまでに高さじゃないかって言ったけど、局長席の高さに座った時に見渡せるものなの。大丈夫なの。

(何か言う声あり)

○議長(千葉 隆君) そういうことで、お願いします。

(何か言う声あり)

○2番(佐藤智子君) ちょっと話が戻りますけども、面彫り天井でいいんですけど、照明はどういうふうに付くものなんでしょう。脇が光っているから脇に付くっていう感じなのか、照明がどういうふうに付くのかなという。

(何か言う声あり)

○8番(三澤公雄君) 何か要望があるの。そこは技術屋さんがやるんじゃないの。

○2番(佐藤智子君) 要望はないけど、かっこよくやってもらいたいなど。照明がない天井だからどういうふうなのかなっていう疑問だけ言っておきます。

(何か言う声あり)

○議長(千葉 隆君) まあ●●全面に出すから、それが美観が損なわれないような照明にするんだろうと思いますので。

(何か言う声あり)

○2番(佐藤智子君) 傍聴席が高くなるのはいいと思います。で、森とか長万部だと両脇に階段が付くんですよ。外側の高いところからドアを開けて、階段を昇るか降りるかして、傍聴席に行けるというかたちなので、この設計図ではそういうところはないので、高くするのであれば階段部分というのが必要になってくるのかなと思いますけども、その辺はよくわからないので。

○8番(三澤公雄君) 僕ら特別チームでは、十分な傾斜のきつくないスロープを作るのは絶対だと。車椅子でも入れるように。そのことによって傍聴席の数が制限される、それはやむを得ないん

じゃないかというイメージを持ってました。高くなっても支障がないようなスロープの長さ、長くなるのは仕方が。ないけども。

○2番(佐藤智子君) 他所に行くと、よく体育館の席みたいになってるけど、そういうイメージではなくて。

○8番(三澤公雄君) 僕らではそういうイメージ。1列目より2列目はもう少し高く、3列目はもう少し高く。

○2番(佐藤智子君) そういう椅子が並んでいるイメージはあるわけですね。

○8番(三澤公雄君) ある。車椅子の人は最前列のほうの然るべきスペースに行けばいいのかなと思っていました。

○5番(関口正博君) 部屋の高さ示されたのは、特命チーム、これが初めてだもね。

○4番(大久保建一君) 議場のほうの検討案というのは、初めて見た。

○5番(関口正博君) 本来であれば、傍聴席を、平面図でいう書庫だとかの上に乗ってきたかった。これだとそれは不可能なんですよね。ある程度の高さを持たせるなら、だいたいこれ、きっと4mくらいだよ、これ天井ならね。4mもないかな。

○8番(三澤公雄君) 思ったより低いか。

○5番(関口正博君) だから根本的に、傍聴席を1段、2段上げるとなると、裏の収納機能というの考えなきゃならないし、この図面自体が示されていなかったから、そこまで話し合いができなかった。これであれば傍聴席はそんなに高くできない。

○2番(佐藤智子君) 電気室ってこれだけ必要なんでしょうか。

(何か言う声あり)

○8番(三澤公雄君) 高くという要望をしっかりと向こうも受け止めてないから、挙げたうでで面彫天井との兼ね合いを設計で考えてもらうっていうことを。

○5番(関口正博君) この高さなら傍聴席の下に収納を持って来るとするのは無理だ。

○8番(三澤公雄君) 無理だね。収納の仕方もさっき、委員会室が、常任委員会が開催できる程度の、一般議員の椅子が動けるようになっていうことで、さっき話まとめたので、収納は脇収納のようなかたちにして、自由に配置ができる、そうすれば収納スペース考えずに、傍聴席が議席を見渡せる高低差をつける。議長席も同じようにつけるというところで、ある程度、制約が決まってきたから設計しやすくなる。

○議会事務局長(三澤 聡君) 今の傍聴席の件ですけども、以前も傍聴席を高くして、収納をという話もありましたので、その件については、町の担当者に話をしたんですけども、その高さにするというのは設計上無理だということでの回答はいただいておりますので、当初は全部可動式で、そこに収納したいということでもありますので、今回、議席の収納となると、そこまでいらぬのかなというふうに、まあ大事なものとということに進めるというふうに思いますけども、イメージとしては、今の議場の広さとほとんど同じような寸法になりますので、今の傍聴席の広さと同じく考えないと、傍聴席を広くすると議場のほうが狭くなるということになっていきますので、その辺も傍聴席の高さを、スロープを付けるというのが絶対条件になりますので、それも考えて協議いただきたいと考えますので、よろしく願いいたします。

○議長(千葉 隆君) 収納の関係は、できるということが前提で傍聴席を考えてもらう。できなかったら傍聴席はフラットにするしかない。

○8番（三澤公雄君） 収納までは考えなくてもいいのかなと、常任委員会をするときの並びで椅子が動くと。何かスペースが欲しかったら壁際に置けるっていう程度でいいのかなと。

○4番（大久保健一君） 収納がなくても高くするということね。

○8番（三澤公雄君） 収納がなくても傍聴席は高くする。議長席も高くする。

○議会事務局長（三澤 聡君） 今、現状の程度より、もうちょっと高くなったんですけども、その程度の高さは最低限欲しいという。

○8番（三澤公雄君） もうちょっと高くだね。

（何か言う声あり）

○8番（三澤公雄君） 廊下側に扉があれば、職員だって使いやすい。廊下側から出入りできればいいってことでしょ。そうすれば傍聴席の高さは関係なくなる。

（何か言う声あり）

○議長（千葉 隆君） その辺、書庫は廊下側に付けてほしいということで。

（何か言う声あり）

○議長（千葉 隆君） あと、席の3人掛けという配置ではなくて2人。今でも2人だから。逆に言えば1人のスペース狭いのではないかなと、資料いっぱい持つて人見てれば、もうちょっと1人の議員の机の広さは欲しいなというのとかはないですか。

（何か言う声あり）

○7番（倉地清子君） 二つがいいですね。二つにして、下に棚があったほうがいいなと。

○8番（三澤公雄君） 委員会も使うということを考えたら、一人掛けのほうが、委員会って4人5人でしょ。二人掛けのものだったら配置が制約される。一人掛けで、たとえば円形で囲むだとか。一人掛けでとりあえず14人分作ってもらって。基本的にひとつひとつだけど。

○10番（安藤辰行君） 議会のときは2つで作るけど。

○8番（三澤公雄君） それでもいいし、ばらばらでもいいし。

（何か言う声あり）

○議長（千葉 隆君） レイアウトができるから。一人議席を要望すると。いいですか。あとは機械室、発電室大きいから、もう少し小さくしてこっち側という。

（何か言う声あり）

○副議長（黒島竹満君） これ逆にできないのかい。傍聴席を窓側に持って来て、議長席を後ろのほうに。逆にしたほうがスムーズな流れが取れるんでないの。職員が次々と替わらなきゃならないわけだから。

○議会事務局長（三澤 聡君） 職員の控室は委員会室に待機してもらうので、逆にすると廊下にたむろってしまうので、委員会室がいい。委員会室の議場の窓側のほうに引き戸で設計してもらえば。私はそう思います。そのための委員会室を隣接したのかなと思いますけどね。

○10番（安藤辰行君） 窓際のほうがメインだから。

（何か言う声あり）

○8番（三澤公雄君） 要するに、見晴らしがいいっていう、この建物の一番のメリットのところを町民に味わってもらおうと思って、傍聴席を窓側のほうにっていう。たとえば吹き抜けの横を通して、すげえなって座るところに行ったら、また外もすげえなって。議場がつまんない時は後ろ向

こうかなあみたい。開放的で暑苦しくなくていいかなっていう、そういう提案かなと思って聞いてもらえれば。

(何か言う声あり)

○議長(千葉 隆君) 現実的に、裏にいる職員30人はいる。あとはないの。

○2番(佐藤智子君) 職員がカフェを利用できるとか、もうありえないだろうけど、役場内にコンビニ入るとかね、そういうのはない。

○8番(三澤公雄君) 2階の職員の使い方の中では、そういう提案も僕らからはしてるので、多分、壁側のところの職員のスペースもね。コンビニはない。敷地内にはできるかもしれないけど。

(何か言う声あり)

○議長(千葉 隆君) あと、ありませんか。なければいいですか。

○8番(三澤公雄君) だけど、テーブルもいつも可動式でタイヤがついてるでしょ。カーペットに跡付くでしょ。

(何か言う声あり)

○議長(千葉 隆君) カーペットでいいですか。

○4番(大久保建一君) 今ほど毛足が長くないやつで。

○議長(千葉 隆君) ということで。カーペットをお願いします。あと何かありませんか。なければこの件はこれで、お願いということで要望を出したいと思います。

それともう1件、その他で議員会のほうからお話があるようですので、委員会からお願いします。

○11番(齊藤 實君) 議員会のほうから紹介いたします。泊川集学校の関係で、議員さん方もけっこう交流あるようでございまして、今月の20日に文教厚生常任委員会が開催されるんですけども、その時にタブレット講座を開催することになりました。文厚委員会だけではなくて、議員全員でもって講座に参加してもらったほうがいいのではないかということで、議員会としても、そのようなご案内を議員全員にするということになりました。詳細につきましては、赤井委員長さんのほうから説明をお願いしたいと思います。

○議長(千葉 隆君) 赤井委員長。

○1番(赤井睦美君) タブレットを持ってない方は貸してくださるということなので、そこも今日は、持っている持ってないとか、タブレットじゃなくてiPadだったらiPad、どちらかによってテキストも違うのを作ってくださるようです。ですからiPadの人とタブレットの人と何人いて、持ってない人が何人いてというのを今日はっきりしておいたほうがいいと思います。で、最初に斎藤会長のほうから集学校さんができたので、4町合同で研修会をやるかという話になって、ITの特命チームの大久保さんに聞いたら、他の町はこれから選挙なんですね、だから待って、その間に八雲町で、声かける八雲町が何もできないのに、いきなり声をかけるよりは、八雲町、練習して、それから皆さん、選挙落ち着いてから声かけたほうがいいんじゃないかというお話をいただいたので、先に八雲が練習をして、それから4町の皆さんに声をかけようと思います。ですから、このあと皆さんタブレットなのかiPadなのか、それから持ってないのかということ、パソコンでももちろんいいですけど、教えていただいて、それを集学校さんにお伝えしてテキストを作ってきてもらおうと思っています。以上です。よろしくをお願いします。

○議長(千葉 隆君) どうしてもその日、出席できない人のために、紙媒体でもらえるようにお願いします。今のこの件について何か皆さんありませんか。1時30分ということで、場所は議員控

室ということでもいいですよ。今、全協終了後、赤井委員長さんに、iPadなのかどうかということも含めて、皆さん出席するということでもよろしいですか。よろしくお願いします。

このことについて、何かありませんか。なければその他のその他で皆さんのほうから何かあれば聞きたいと思いますが、ありませんか。

○12番（能登谷正人君） 元に戻るんですけど、一つだけ教えてほしい。この庁舎の件なんだけども、冬でも使えるということなんだけども、屋根の下。

○8番（三澤公雄君） 災害時のとか、イベントだとか、そういった時に屋根の下も有効に使えるということで大屋根というデザインにしているという説明だと思います。冬、あそこの季節風がどういうふうに吹くかとか、森の●●がどのくらい残るかによって変わってくるし。

（何か言う声あり）

○8番（三澤公雄君） 屋根は、雪が落ちない設計だね。

（何か言う声あり）

○12番（能登谷正人君） わかりました。

○8番（三澤公雄君） あと、今、町民に話すと言ってたけど、もうこれは町民に見せてもいいという感覚でいいんですか。イメージ図も。独り歩きしないように十分な説明を加えなきゃいけないけど、こんなイメージは今持っているよという話はしてもいいってこと。まだ議員だけ。

（何か言う声あり）

○議長（千葉 隆君） 聞かれたら、提示されたものだから今の段階での検討している案はこれですよと、ただ最終的な部分はこの限りでないということだけでも話しして。

（何か言う声あり）

○12番（能登谷正人君） 決定ではないけども、協議してますよということ。

○議長（千葉 隆君） ほかに何かありませんか。なければこれで終了します。

[閉会 午前11時36分]